

## 第 1 回大学入学共通テスト「国語」問題の評価

大学入試のあり方に関する検討会議（第 24 回） 筑波大学 島田康行

## 1. 「近代以降の文章」に関する大問の構成、題材、形式等について

|           | 題材（近代以降の文章）                  | 大問数 | 時間   |
|-----------|------------------------------|-----|------|
| センター試験    | 論理的な文章、文学的な文章                | 2問  | 80分  |
| 試行調査（H29） | 論理的な文章、文学的な文章、 <u>実用的な文章</u> | 3問  | 100分 |
| 試行調査（H30） | <u>論理的な文章</u> 、文学的な文章、実用的な文章 | 3問  | 100分 |
| 第1回共通テスト  | 論理的な文章、文学的な文章、実用的な文章         | 2問  | 80分  |

(実用的な文章)

「...「実用的な文章」とは、一般的には、具体的な何かの目的やねらいを達するために書かれた文章である。それには、報道や広報の文章、案内、紹介、連絡、依頼などの文章や手紙のほか、会議や裁判などの記録、報告書、説明書、企画書、提案書などの実務的な文章、法律の条文、キャッチフレーズ、宣伝の文章などがある。また、インターネット上の様々な文章や電子メールの多くも、実用的な文章の一種と考えることができる。...」

『高等学校学習指導要領解説 国語編』（平成 22 年）

## 2. 測ろうとした力について

...近代以降の文章（論理的な文章、文学的な文章、実用的な文章）、古典（古文、漢文）といった題材を対象とし、言語活動の過程を重視する。問題の作成に当たっては大問ごとに一つの題材で問題を作成するだけでなく、異なる種類や分野の文章などを組み合わせ、複数の題材による問題を含めて検討する。

「出題教科・科目の問題作成の方針」（令和 2 年 1 月 29 日）

(第一日程)

第 1 問：「江戸の妖怪革命」+ 生徒のノート（小説「歯車」の一節を含む）

第 2 問：「羽織と時計」+ 新聞掲載の批評（「師走文壇の一瞥」の一部）

第 3 問（古文）：「栄花物語」+ 解説（和歌一首含む）

第 4 問（漢文）：「欧陽文忠公集」（詩）と「韓非子」（文章）

## 3. いくつかの課題

- 大問の数や試験時間を変えないまま、新しい内容を加えたことで、従来、問うていた内容が同じように問えなくなった可能性はないか、十分な検証が必要。
- いわゆる「実用的な文章」の扱いを含めた問題開発と質的向上のために、作問体制の整備と維持が重要。